

【情報】

20世紀に誕生した最高のENTERTAINMENTの一つ“ROCK MUSIC”を継承したSUPER ROCK ENTERTAINMENT SHOWのCDがリリース！

ビートルズ、ローリングストーンズ、ジミヘンドリックス、ジャニス・ジョプリン、ザ・フー、レッド・ツェッペリン、ディープパープル、ブルース・ブラザーズ・バンド、KISS、クイーン、エアロスミス、レインボー、ヴァン・ヘイレン、メタリカ...etc. それら伝説的アーティストのLIVEを再現させたら日本で一番と言われる“プロフェッショナル・トリビュートバンド”と言われている素敵な連中がいる...。演奏は勿論のこと、衣装・メイク・楽器・音質・アクション等全てにおいてそのまま再現してしまうのです。国内はもとより、彼らは海外でもその名を轟かせています。そんな彼らがこの度、サマーソニック09(マリンスタジアム横の野外ステージ“SIDE-SHOW MARINE”)や夏の日比谷野外音楽堂単独公演LIVEのBIGステージに続き、いよいよCDデビューを飾ります...。

LEGEND OF ROCK

<LEGEND OF ROCK>

【リンク】

LEGEND OF ROCK WEB MAGAZINE <http://www.legendofrock-show.com/>

【LEGEND OF ROCKとは...】

LEGEND OF ROCKはSUPER ROCK ENTERTAINMENT SHOWです。20世紀に誕生した最高のENTERTAINMENTの一つであるROCK MUSIC。先人達を敬愛し、敬意を表してをこの21世紀にもその功績を継承していきたいと言う思いをこめて実施しています。著名なマエストロが、かのベートーベンやモーツァルトをオーケストラによって奏できるようにLEGEND OF ROCKは偉大なるROCK BAND達のLIVEをTRIBUTE BAND達により再現しています。現存しているミュージシャン達もいますがその多くが今や還暦を過ぎ、全盛期のパフォーマンスは期待出来ません。LEGEND OF ROCKに出演するTRIBUTE BAND達は1960年代から1980年代に渡るROCK MUSICの黄金期のBANDの全盛期のLIVEを再現しています。そして、その時代のROCKを体験していた方々には「再発見」「再認識」して頂き、また知らない方々にはその良さを「発見」「認識」して頂けると幸いです。(LEGEND OF ROCK事務局)

【第1回CDリリース】

現代に甦るパフォーマンス！日本最高のトリビューター達による夢の共演！！

徹底したこだわりが、さらなるキセキの感動を生む!!!

『Legend of Rock [MR.JIMMY/JIMISEN/TOWNZEN]』

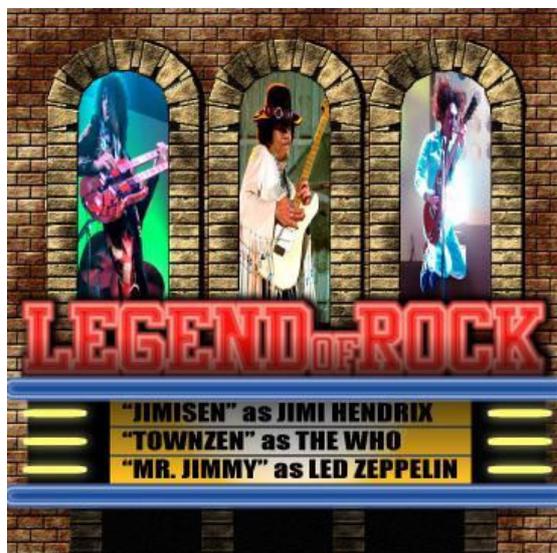
■OMCA-1126 定価¥2,300 (税抜¥2,190)

■POS:4951249 017594

■洋楽COVER ■見開き紙ジャケット使用

■2009.12.23 on sale

■出演する全てのアーティストが先人...つまり本物のアーティストたちを心からリスペクトして、敬意を表してライブパフォーマンスを展開する...、単なるコピーバンドの枠を超越し、演奏内容はもちろん、プレイヤーの癖、使用楽器、衣装まで徹底的に本物を再現する、日本最高のトリビューター達による、夢の共演なのです。その結果、トリビュートナンバーは現在のスタジオの高音質での奇跡的な“再現”を生み、オリジナル曲では“えっ!? 新曲!?”とさえ唸る、さらなるキセキの感動を生むのです！その栄えある第1回発売は、[MR.JIMMY/JIMISEN/TOWNZEN]。誰のトリビュートなのかは説明の必要もございませんね？



《収録曲》

- ◆“JIMISEN as JIMI HENDRIX
 - 1. Star Spangled Banner~Purple Haze
 - 2. Hey Joe
 - 3. The Wind Cries Mary
 - 4. Flower Ice (オリジナル曲)
 - ◆“TOWNZEN” as THE WHO
 - 5. My Generation
 - 6. Pinball Wizard
 - 7. Won't Get Fooled Again
 - 8. Ukiyoe-Love (オリジナル曲)
 - ◆“MR. JIMMY” as LED ZEPPELIN
 - 9. Goodtimes Badtimes
 - 10. The Song Remain The Same
 - 11. The Rain Song
 - 12. Minor's Final Spurt (オリジナル曲)
- 各アーティスト4曲づつ=計12曲 収録



【アーティスト紹介】

“JIMISEN as JIMI HENDRIX”~~~~~



伝説のギタリスト、Jimi Hendrix。今更彼を紹介する必要はない。そのジミヘンを生音で蘇らせる事のできる数少ないバンドが、JIMISENである。JIMISENほどそのバンドとしてのダイナミクスに忠実なバンドはない。燃えるストラトを叩きつけ破壊するそのライブの再現性には度肝を抜かれるし、ステージ上の緊張感まさにJimi Hendrixそのものである。ノイズをも再現する驚くまでの演奏技術の高さ、素晴らしさは、コンピューター全盛の現代において、60年代のアナログサウンドを奏でるロックバンドの醍醐味が、いかに新鮮であり、熱いものであるのかを教えてくれる。JimiHendrixを内面からとらえ、そのパッションを再現しているのである。また、JIMISENがサウスポーではないということで批判を受けてこなかったことが、彼のギター演奏を見れば理解できる。それは、見る者にJimi Hendrixがサウスポーであったことを忘れさせるほどのリアリティーがあるからだ。Jimi HendrixのギターテクニシャンであったRoger Mayer氏から「Perfect！」と賞賛され、海外では“Tokyo Jimi”との称号で呼ばれていることでもそれが証明されている。



“TOWNZEN” as THE WHO~~~~~

何度も海外にThe Whoを観に行った経験を持つギタリスト、サムライサムは「心に染み入る繊細さと、圧倒的な破壊力を併せ持つThe Whoの複雑な魅力を、少しでも多くの方にわかって頂きたい」と語り、聴衆を圧倒するバンドの気迫は、本家の圧倒的な破壊力に迫る。UK Who Convention出演など、欧米で最も人気のある米国のThe Who TRIBUTE BAND“The Wholigans”は、Town ZenのYouTube映像を観て、「Keepin The Who spirit alive n well in Japan....keep it up TownZen」と、最大級のエールを送られた強者達だ。「The Whoに失礼のないように...」と、常に全身全霊を込めた演奏で、今日も都内のライブハウスで、流血するまで腕を回し続け、倒れるまでジャンプし続けている。



“MR. JIMMY” as LED ZEPPELIN~~~~~

MR. JIMMY。言わずと知れた日本屈指のLED ZEPPELIN TRIBUTE BANDである。国内外のLED ZEPPELINファンから注目を集め、YOU TUBEのライブ映像が世界中から絶賛を得、また様々なメディアでも紹介されている、今最も注目のTRIBUTE BANDの一つである。特に音楽専門誌では、ツェッペリン・サウンドに対する深い探求心と造詣から、本家レッド・ツェッペリンの特集には欠かせないコメンテーターとして数多く登場。Jimmy SAKURAIの29年にわたるジミー・ペイジサウンド研究の結晶として開発されたMR. JIMMYオリジナル・ピックアップも発売され、ジミー・ペイジファンのギタリストの間ではカリスマ的存在として認知されている。

【ブックレットには参加トリビュート・バンドたちの熱い“How to Tribute”ライナーが掲載されている！】~~~~~

例> JIMISEN によるHow to Jimi Hendrix Tribute

「Jimi Hendrixの場合、2009年現在、それぞれのAnalog, Digital Remaster等が、多種存在(廃盤含む)し、Jimi存命中のOfficialと言われる、主だった音源でさえも、Re-mixなど数種が存在し、Digital Re-masterとなると、さらに多種の存在があるのはご存知の通りである。その時々発売事情で、音源のクリア化、Analog盤への懐古、販売上の諸事情など目的が異なり、また評価もまちまちである。本作では、Jimiが存命時点で、耳にしたであろうSoundに夢を馳せて、作成することに心がけた。「Star Spangled Banner~Purple Haze」...’70 Woodstockでの演奏から一番Popularであると思われる、後半のメロ一部分を抜粋、再現。Federn Japan Laminated MapleのLeftyを使用。Marshall 1959, 1962の2stuckをPara Box(Jimi本人はPara Cable使用)にて併用。Guitarist Mic位置にAnvience Micを設置して、Micカブリ等の音を再現。Uni-Vibeは、DigitechのUni-Vibe Simulate Modeで、うねりの周期で、印象のある部分のSpeedを可変。また、2009年現在入手可能な映像から認識できるJimi本人のポジショニングを忠実に再現。Mixは、Live感重視にし、原作では微妙に聞こえる他Member(Perc, Second Gtr)の音は無視した。」(ライナーより抜粋)... 今回のCDのライナーには、このレベルの解説が全曲掲載されています！

【大人の嗜好のひとつ...】~~~~~

今、中高年(オヤジ世代)の間でバンドブームが起きています。楽器屋ではリッケンバックなど高額ギターが売れ、音楽教室では「大人の音楽教室」が好調で、さらには各地でオヤジバンドイベントが多数催されています。更に、今年も来日アーティストが盛況で、エリック・クラプトン&ジェフベック、サイモン&ガーファンクル、ドゥービー・ブラザーズ、etc. が来日公演を成功させています。そんなオヤジムーブメントの数々が様々な媒体で取り上げられ社会現象にもなっている事はご承知の通りです。このLEGEND OF ROCKの“現象”も、スタート時から今まで、幾度となくTV番組(「NEWS23」他)や雑誌(日経「大人のロック」他)に取り上げられ続け、渋谷duoにて定期開催し続けているLIVEは大人たちでその都度、大変な盛り上がりを見せているのです。